

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的な社会的課題とそれに取り組む団体・組織に関する知識を身に付ける</li> <li>・国際的な社会的課題を考察できるように調査研究方法と語学力を高める</li> </ul>	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的課題に対する自らの関心に気づく・問題を自分事にする</li> <li>・多角的に国際的な社会問題を考察できるよう、批判的思考能力を高める</li> <li>・学びの成果を社会に向けて発表する</li> </ul>	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「何」を「なぜ」探究したいのかを追求し、それをすることがどのように社会に貢献するのかを考える</li> <li>・世界にある多様な価値観を尊重する</li> <li>・直接の出会いの中から学ぶ・違いの中から学ぶことができる</li> <li>・先人の歩み、先行研究から学ぶ、謙虚な姿勢を養い、知の集積を目指す</li> </ul>	
下位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>①国際的な社会的課題やそれに取り組む組織について、自分の言葉で英語で説明することができる</li> <li>②調査・研究を行うためのリサーチメソッドを理解し、自分でそれらを運用することができる</li> <li>③海外の高校生と英語を用いて国際的な社会的課題について問題の本質を理解し、解決策を提案できる</li> </ul>	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会的課題について多角的・批判的な視点から捉える事を通して、自分の価値観を検証することができる</li> <li>②国際的な社会的課題の解決方法について仮説を立て、調査を行い、検証することができる</li> <li>③当該課題に向き合う中で、自分の取り組みや探究の成果について英語で他者に発表することができる</li> </ul>	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>①世界の中に多様な価値観があることを受容し、自分がそれらにどう関わって生きていくのかを方向づけることができる</li> <li>②世界の中の日本の位置づけを意識しながら、これまでに解決が困難だと考えられてきた国際的な社会的課題について自らの研究により貢献する</li> </ul>	

授業日	4/18(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・年間のスケジュール、評価方法の説明と確認 ・各自の研究のための途中発表報告		
時間	30 分	今後のスケジュール・評価方法の説明と確認。グループ分け。	
授業内容	60 分	テーマ別に 3・4 人組に分かれて各自の研究の報告とそれに対する質問	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自で研究を進めておく		

授業日	4/25(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・「探求」学習図鑑を利用して、今後の研究の流れや手法の確認 ・自分の研究を客観視させる ・google scholar 等を利用して先行研究を調べさせる		
時間	30 分	書籍を利用し、研究手法の解説	
授業内容	30 分	各自で付箋を利用し、X/Y 軸を考え、調べた先行研究がどのような分布になるか、マッピング。そのうえで、自分の研究の強み・弱みを客観的に把握させ、今後の課題を見つける。	
	30 分	各自の研究の方向性を確認させて、先行研究を学ぶ。	
評価方法	特になし		
宿題指示	先行研究を知る・調べる（7 から 1 0 個程度） リサーチトピックス		

授業日	5/9(火)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・情報収集の方法を知る（自分の課題には、どの情報収集が必要かを知る） ・課題を明確化し、仮説を検証する		
時間	15 分	・宿題の確認	
授業内容	15 分	・課題を具体化させる。	
	20 分	・各課題の進捗状況をグループで発表等行い、より具体化させる。	
	15 分	・情報収集の方法を考える（情報収集の方法等の解説）	
	25 分	・各自の課題について仮説をより具体化させて どのような検証方法ができるか、を考える。	
評価方法	特になし		
宿題指示	・各自の課題について仮説を立てて検証方法を考える（プリント 1 枚にまとめる）		

授業日	5/23(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・課題と仮説を再度確認させる ・課題解決に向けての検証方法を考えさせる ・具体的な検証に向けて準備を進める		
時間	10 分	・提出した課題、仮説の確認	
授業内容	30 分	・課題、仮説のブラッシュアップ	
	50 分	・各自の研究を進める（2 週間単位で計画を立てる）	
評価方法	特になし		
宿題指示	プロジェクトの進捗レポートをまとめる		

授業日	5/30(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・教員との個別面談（研究 仮説の整理・確認。検証方法のサポート） ・各自研究テーマに取り組む（図書館の利用）		
時間	10 分	今後の流れの確認	
授業内容	10 分	教員との個人面談	
	70 分	不足している先行研究へのアプローチを行い 各自研究を進める（10 本程度を目指す）	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自研究テーマを進める ヒアリング、取材依頼を進める		

授業日	6/6(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・各自の研究を進める		
時間	10 分	今後の流れの確認	
授業内容	10 分	教員との個人面談（ヒアリング・調査の具体化）	
	70 分	各自研究を進める	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自研究を進める		

授業日	6/15(木)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・各自の研究を進める		
時間	10分	今後の流れの確認	
授業内容	10分	教員との個人面談	
	70分	各自研究を進める	
		レポート作成に際しての注意点・引用のルールの確認 レポートの構成について再確認	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自研究を進める		

授業日	6/20(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・各自の研究を進める		
時間	10分	今後の流れの確認	
授業内容	10分	教員との個人面談	
	70分	各自研究を進める（図書館の利用等）	
		メール・zoom 等でヒアリングを始める	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自研究を進める		

授業日	6/27(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・各自の研究を進める		
時間	10分	今後の流れの確認	
授業内容	10分	教員との個人面談	
	70分	各自研究を進める（図書館の利用等）	
評価方法	特になし		
宿題指示	6月30日（金）までにレポートを提出（インタビュー・データ等は未完成でも可）クラッシーで English summary of your research を ロイロカードで提出		

授業日	9/5(火)	2 学期授業回数	1 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・自分の研究テーマを説明できるようにする ・留学生向けの回答を準備する ・各自の研究を進める		
時間	10 分	今後の流れの確認	
授業内容	10 分	教員との個人面談・レポート翻訳の準備	
	40 分	ロイロノート・パワーポイントでプレゼン準備	
	30 分	各自研究を進める	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自研究を進める		

授業日	9/12(火)	2 学期授業回数	2 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】②		
	本時の具体的な目標 ・自分の研究テーマを説明できるようにする ・留学生向けの回答を準備する ・各自の研究を進める		
時間	10 分	今後の流れの確認	
授業内容	10 分	教員との個人面談・レポート翻訳の準備	
	40 分	ロイロノート・パワーポイントでプレゼン準備	
	30 分	各自研究を進める	
評価方法	特になし		
宿題指示	各自研究を進める。次回、各自が発表ができるように準備をする		

授業日	9/26(火)	2 学期授業回数	3 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・3 グループに分かれてズームで海外生徒と交流を行う（インドネシア・バリ） ・自分の研究に対して海外生徒から意見ももらう ・海外生徒の取り組みに対して質問を行う		
時間	15 分	接続チェック・事前準備・当日の課題の確認	
授業内容	60 分	海外生徒との交流・インタビュー（交互）	
	15 分	振り返り・クロージング	
評価方法	学びの記録		
宿題指示	次週までに学びの記録を提出する		

授業日	10/3(火)	2 学期授業回数	5 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・ 3 グループに分かれてズームで海外生徒と交流を行う（フィリピン） ・ 自分の研究に対して海外生徒から意見ももらう ・ 海外生徒の取り組みに対して質問を行う		
時間	15 分	接続チェック・事前準備・当日の課題の確認	
授業内容	55 分	海外生徒との交流・インタビュー（交互）	
	20 分	振り返り・クロージング	
評価方法	学びの記録		
宿題指示	次週までに学びの記録を提出する		

授業日	10/17(火)	2 学期授業回数	6 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・ 2 回の国際交流で何を学んだか整理をする ・ 気づき、違いを皆に報告する		
時間	20 分	前回までの復習 共有	
授業内容	50 分	3 グループによる発表	
	10 分	質疑応答	
	10 分	次回にむけての準備 確認	
評価方法	特になし		
宿題指示	次回の国際交流向けの準備		

授業日	10/24(火)	2 学期授業回数	7 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・ 3 グループに分かれてズームで海外生徒と交流を行う (1 グループ：ブータン・2 グループ：アフガニスタン) ・ 自分の研究に対して海外生徒から意見をもらう ・ 海外生徒の取り組みに対して質問を行う		
時間	20 分	接続チェック・事前準備・当日の課題の確認	
授業内容	50 分	海外生徒との交流・インタビュー（交互）	
	20 分	振り返り・クロージング	
評価方法	学びの記録		
宿題指示	次週までに学びの記録を提出する 研究レポートを進める		

授業日	11/14(火)	2 学期授業回数	8 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	ターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・ 研究レポート、プレゼン資料の完成を目指す ・ 研究レポートの問題点、修正点を確認する		
時間	20 分	教員によるヒアリング、確認	
授業内容	50 分	レポート作成、プレゼン資料作成	
	10 分	今後の予定の確認	
評価方法	特になし		
宿題指示	レポート、プレゼン資料の完成を目指す		

授業日	11/21(火)	2 学期授業回数	9 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	ターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・ 研究レポート、プレゼン資料の完成を目指す ・ 研究レポートの問題点、修正点を確認する		
時間	20 分	教員によるヒアリング、確認	
授業内容	50 分	レポート作成、プレゼン資料作成	
	10 分	今後の予定の確認	
評価方法	特になし		
宿題指示	レポート、プレゼン資料の完成を目指す		

授業日	11/28(火)	2 学期授業回数	10 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標 ・ 研究レポート最終発表		
時間 授業内容	英語班		
	7 分	英語でのプレゼンテーション	
	3 分	英語でのQ&A	
	日本語班		
	7 分	日本語でのプレゼンテーション	
	5 分	日本語でのQ&A	
評価方法	英語科の先生方にも講評をいただく		
宿題指示	今週中に最終レポートを提出		